



オレオレ詐欺被害防止

「絆メッセージ」

～家族から被害を出さないために～

【お問い合わせ】 砂川警察署 ☎ 0 1 1 0
生活交通係 ☎ 2 1 2 1

両親や祖父母に伝えよう!

65歳以上の方や女性の被害が多い!

オレオレ詐欺被害防止「絆メッセージ」

～家族から被害者を出さないために～

- ① 今年、電話で家族などのふりをして「トラブル^(※)にあい、困った。助けて。お金が必要。」と言ってお金をだまし取るオレオレ詐欺がとて増えています。

(※)トラブルの例
「会社のお金が入ったカバンをなくした。」
「株で失敗した。」
「女性を妊娠させた。」など

- ② 私は、電話で「お金が欲しい。」「お金を振り込んで欲しい、人に渡して欲しい、送って欲しい。」なんて、絶対に言いません!

- ③ もし、このような電話が来たら、とにかく私や家族、警察に相談してください。



①から③について、両親や祖父母など大切な方々へ確実に伝えてください。



北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり推進会議
(事務局：北海道 北海道警察 北海道教育委員会)
H29.7発行 本資料は自由にコピーしてご利用ください

オレオレ詐欺を始めとした特殊詐欺事件の被害が北海道で急増しています。被害の多くは、離れて暮らす息子や孫などを語り、「旦那さんのいる女性を妊娠させた」「会社のお金を使い込んだ」など、家族の「情愛」につけこんで多額の現金をだましとるものです。

家族の「絆」を守るためにも、左記の「絆メッセージ」を両親や祖父母などに注意を呼びかけるなど、オレオレ詐欺被害に遭わないよう、皆さんの声掛けなどをよろしく願います。

家族の「情愛」につけこむ犯罪は、家族の「絆」で撃退!!

北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり推進会議では、『オレオレ詐欺被害防止「絆メッセージ」』のチラシも作成しています。ご家庭での声掛けや町内会での回覧等にご活用ください。チラシは、北海道警察ホームページからダウンロードできます。

【チラシのダウンロード（北海道警察ホームページ内）】

https://www.police.pref.hokkaido.lg.jp/info/seian/sagi/04_taisaku/2017.07.28_kizuna.pdf/



市内で還付金詐欺の

不審電話が発生しています

【事例】

市内高齢者宅に、市役所職員「ゴトウ」を名乗る男から「還付金の手続きをするよう通知を送っているが、まだ手続きがされていない。還付したので、どこの銀行に口座があるか」との電話があった。銀行名のみ伝えると、「後ほど銀行の担当者から電話をする」と言われ、電話が切れた。

不審に思い、市役所へ問い合わせをしたところ、不審電話だと発覚した。

もしもこのような不審電話や不審者の訪問があった場合、次のような対処方法をとってください。

- ① 個人情報教えない
- ② 相手の名前、会社などの名前、電話番号を聞く
- ③ すぐに砂川警察署 ☎ 0 1 1 0 または警察署相談専用電話（#9110）、市役所に問い合わせる

